

非稼働病棟を有する医療機関の再稼働に係る調書（大岩クリニック）

基本情報	
医療機関名	医療法人社団 千寿会 大岩クリニック
開設者	医療法人社団 千寿会
管理者	兒玉弘悟
所在地	天草市御所浦町御所浦 3100 -6
診療科目	内科 外科 小児科 リハビリテーション科
診療体制	・医師 1 人（常勤 1 人、非常勤 人） ・看護師 1 人（常勤 人、非常勤 1 人）
許可病床数	19 床（一般 19 床、療養 床）
使用許可病床数	0 床（一般 床、療養 床）

非稼働病棟の状況	
非稼働病床数	19 床
非稼働の時期	平成 19 年 5 月 1 日
非稼働の理由	病棟を建築中であった。金融機関などからの借金をせず、自己資金でコツコツ建築してきた為、時間がかかった。今回、病棟の建築が完成する為、稼働申請に至った。

再稼働に向けた今後の計画	
再稼働の時期（予定）	年内、できる限り、早期に稼働予定。
再稼働予定病床数	19 床
再稼働病棟の病床機能	回復期機能
再稼働の理由	<p>私達が、二十年程前大岩クリニックを引き受け、御所浦町で仕事を始めて直ぐにも、我々は、島内に入院施設が必須だと理解しました。当法人は、規模が小さく、借入は厳禁、人に迷惑をかけ無いよう自己資金で賄う事を基本に運営、また、入院施設を作ってきました。当診療所は、有床クリニックとして、国から、防火用スプリンクラーと、コロナ対策として設備変更の補助金を給付して頂きました。それ以外は、一切自己資金で賄ってきましたのでこの様に長期間を要した次第です。</p> <p>御所浦町は実質的に離島です。強風、台風時には、入院施設のある病院へ救急搬送も出来ません。そして一旦入院と成りますと、最近距離の上天草総合病院でも、家族は、船での移動を強いられるので患者への面会に実質半日近くの時間と労力、費用等の犠牲を要します。家族も、生活が有りますから、大変な状況だと推測されます。</p>

	<p>私は、宮崎医科大学第二外科出身です。心臓血管外科、肺胸部外科、重篤な病態にある患者の腹腔外科、小児外科、救命救急を扱う科です。 加えて宮崎医師会病院、大学ICU、勤務も有り、透析・血漿交換から、胸部・腹腔・整形・脳外科の手術の麻酔も数多く担当致しました。患者に何が必要で、どの様な検査、治療、手術が行われるべきか、病院の受け入れから、術前、手術室に入ってから出るまで、そして術後管理から退院までを、十分に経験・承知しているつもりです。ですから、当院治療で完了する患者だけでなく、中核病院に入るまでの患者、そして中核病院から出た後の継続入院治療が担えると考えます。</p> <p>当診療所に病床ができると、そのような処置、治療が、家族、友人と気軽に面会出来る状況で可能と成ります。高齢の独居の方などは、体調が悪いとひどく心配されるので、現在、ほぼ設備が完成しつつある病室に、本人や家族と相談のうえ無償で宿泊して頂いて体調を管理する事がよくあります。実質、入院に近い状態での管理を行っています。</p> <p>現在当院には、日に、十数人から三十人程の外来患者が来院しています。現在、救急の受け入れ数は、少ないですが、入院施設が完成すれば、救急車の受け入れを増やすこととなります。</p>
診療科目（予定）	内科 外科 小児科 リハビリテーション科
診療体制（予定）	<ul style="list-style-type: none"> ・医師1人（常勤1人、非常勤 人） ・看護師3人（常勤2人、非常勤1人）

その他	